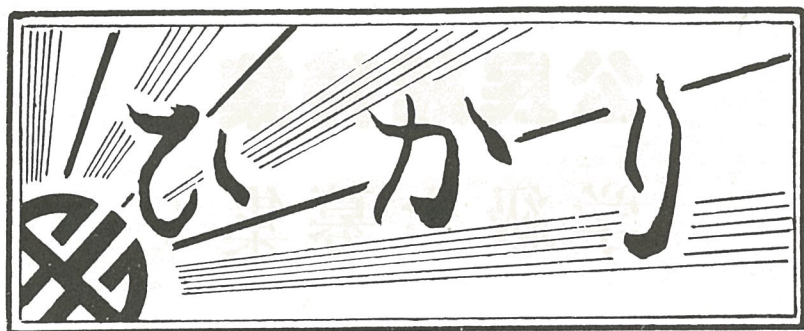
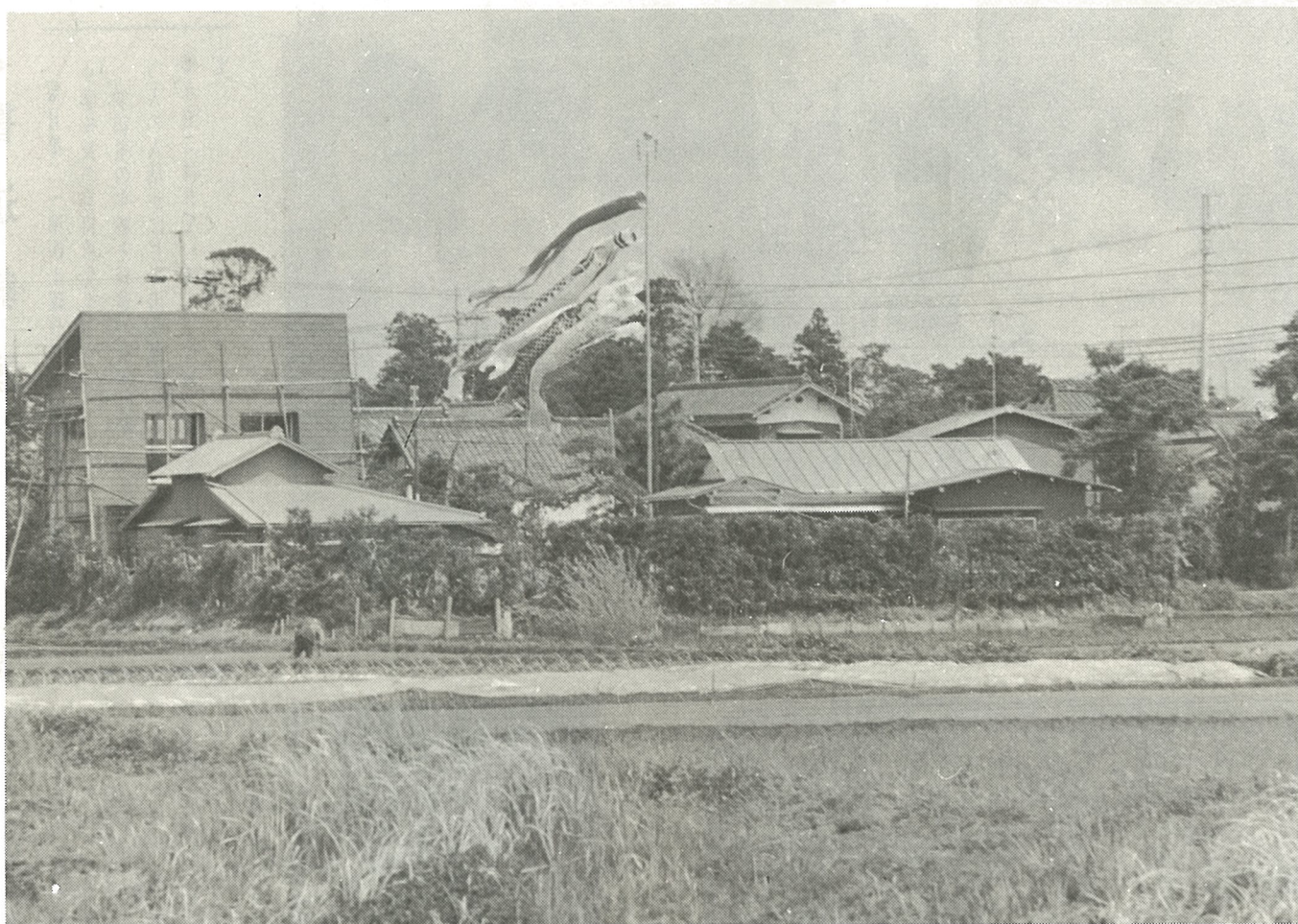




♡ 5月の月間目標 ♡ 家族関係強化

発行所
光町役場
匝瑳郡光町宮川 11,902
電話 (04798) 4-1211 (代)

町の状況 (4月1日現在)
人口 男 5,696 (+4)
女 5,916 (-12)
計 11,612 (-8)
世帯 2,746 (-3)
面積 33.40 k m²
()内は前月比



(写真は 西高野、鈴木唯夫さん宅のこいのぼり)

“こいのぼり”

屋根より高いこいのぼりが楽しそうに泳いでいる。

春のさわやかな日を背にいっぱい受け、青空の中でひごい・まごいがたわむれ、田植えをしている人たちにごくろうさまと、話しかけているように。

通り掛かった人たちも思わず足を止めて、雄大なこいのぼりに見とれながら「この家も初節句なんだ。立派な大人になるんだ、そして親孝行しろよ。」と、そんな話をかわして去って行く。

春風がときどき強く吹き、しっかりと手を握り合って、泳ぎ出すこいのぼり。

公民館特集

学級生募集

昭和五十年年度の各種学級生を募集します。
申し込みは有線三〇五—〇一もしくは電話四—一三五八へ直接申し込み下さい。
申し込み後、学級の開催日は個人へ葉書で連絡します。
公民館は皆さんの憩いの場、研修、教養の場でありますので大いに活用して下さい。



書道教室

毎月第二・第四土曜日の午後開講で、講師は白浜小学校長の宮田勇先生です。
学級生の年齢と経験の有無は問いません。筆を持つ人の人柄がにじみ出る書体をめざして、丁寧な指導が喜ばれています。なお、教材費は個人負担です。



▲料理教室

毎月第二・第四土曜日の午後開講で、講師は千葉料理学校に依頼し予定しております。

手近かの材料でつくれる日本料理、西洋料理、中華料理等を実習します。

なお、教材費は個人負担です。



▲詩吟教室

毎月第二・第四土曜日の午後開講で、講師は唸風流宗家鈴木唸風先生です。

詩吟を初めて学ぶ方を募集しますが、無論以前勉強した事のある方も大歓迎です。若い皆さんの応募を期待します。

▶活花教室

毎月第一・第三日曜日の午後開講で、講師は涼風派家元岩沢涼風先生です。

初心者から経験者までを対象に開きます。

親切な指導が好評です。

なお、教材費は個人負担です。



▲老人大学

おおむね65才以上の方を対象に「老人の生きがいと健康管理」を勉強していただくために、月一回開講します。

弁護士・医師・元校長等の講師団と、豊富な学習内容が好評です。

▲囲碁会

「碁がたきはにくさにもくしなつかしし」。

碁の相手をにくいと言っても恋しがるというもので、碁のおもしろさを巧妙に言ったものです。

きのうのことなどケロッと忘れて、さて一番と盤面に笑いかけながら対座するのはいかがですか。

「岡目八目」もまたおもしろいものです。

どうぞ毎月第二日曜日の午後九時三十分から開く、囲碁会において下さい。

お母さんを募集 Ⅱ家庭教育学級Ⅱ

小学校入学前の児童をお持ちのお母さんを学級生に募集します。

「子どもの理解と家庭の人間関係」について、来年の二月までにおよそ三十時間開講します。その間、永年校長をつとめられました伊橋虎雄先生が、豊富な体験にもとづきお話しと、皆さんの質問と相談に応じてくださいます。

【新刊図書紹介】

○日本古典全書、朝日新聞社発刊
日本書紀、古事記、万葉集等代表的古典文学十七集で解説つきです
○日本の民謡、角川書店発刊、神々の物語から現代の民謡まで全十二巻にまとめ、動物の世界、自然の精霊、民衆の笑い話へ案内をしてくれます。
○世界の詩集、角川書店発刊、ゲーテ、ボードレール、ハイネほか十七名の詩集。
○世界文学全集、講談社発刊、トルストイ、モーパッサン、シェイクスピア等の名作二十集。
○日本の文学、集英社発刊、生れ出ずる悩み、路傍の石、武蔵野等は小・中学生むきです。
ほかに落語全集、家庭と学校元録太平記などもあります。

防災の相談は消防職員に 防火相談所を設置

火災は建造物の大小にかぎらず人間の尊い生命、身体が危険にさらされており、中でも一般住宅の火災発生により尊い生命を失う事が多発しています。
これはひとえに火気取扱いの慣れ、つまり安易な気持による失火

が多く、また構造、設置上の欠陥にも大きな原因があります。
そこで皆さんには防災に万全を期してもらうため、消防職員の自宅前に「防火相談所」の看板を表示したので気軽にご相談、ご利用して下さい。

お知らせ

◎ご結婚

- (辻) 実川 豊—齊藤春江
- (小川白) 鈴木忠志—山口和子
- (関) 鈴木光雄—川野知子
- (白磯) 市原博道—椎名恵子
- (新井) 鈴木忠夫—池上富喜枝
- (木戸) 渡辺幸一—森口幸子
- (芝崎) 長谷川善英—川野房子
- (宝米) 布施定夫—古閑英子
- (作間内) 小川昌徳—小川淑恵
- (篠本) 増島忠文—増島和子
- (関) 吉羽重則—竹蓋房子
- (橋場) 飯田一郎—木野群子
- (橋場) 越川 爽—奈良幸江
- (傍示戸) 齊藤幸雄—林よし子
- (富下) 布施貞夫—石原照子

- (古屋) 今関洋一—講口幸子
- (白磯) 向後 隆—齊藤京子
- (篠本) 大木保二—大木初枝
- (新井) 郡司武夫—鈴木君枝
- (谷中) 越川正一—平山静枝
- (長塚) 伊橋伸久—内田純子

◎お誕生

- (二又) 布施一夫 長男 睦
- (谷中) 越川新助 二男 善博
- (宮内) 林 芳男 長女 裕美
- (作間内) 今関輝彦 二女 集
- (木戸) 畔蒜幸夫 長男 良幸
- (木戸) 椎名澄夫 二女 浩美
- (白磯) 向後憲治 長女 美樹子
- (篠本) 伊橋達夫 長男 祥典
- (富下) 布施 孝 長女 真紀
- (橋場) 石毛清秋 二男 俊之
- (橋場) 佐藤孝男 三男 孝史
- (小田部) 伊藤秀治 長女 奈央子
- (芝崎) 林 英次 長男 達也
- (宮内) 藤代 中 三男 智久
- (篠本) 大木 博 二男 厚
- (白磯) 川野芳治 長女 理絵子
- (尾垂) 伊藤周一 長女 雅子
- (新井) 鈴木忠夫 長女 真由美
- (原方) 加瀬利夫 長女 幸子
- (谷中) 飯田 衛 長男 英勝

◎おくやみ

- (新井) 鈴木ふく 女 84才
- (白磯) 川野正三郎 男 68才
- (橋場) 萩原音次郎 男 72才
- (傍示戸) 齊藤たつ 女 82才
- (篠本) 椎名はる 女 88才
- (芝崎) 岩沢保治 男 75才
- (篠原) 越川正次 男 82才

篤志寄附

(敬称略)

- 宮川六〇五八 敷島産業株式会
- 社代表取締役 菱木 義夫
- 東陽食肉センターの豚自動皮はぎ機購入資金として三百七十五万円を寄附された。
- 八日市場市上谷中二一七四—五有限会社カワシマススポーツ
- 川島 実
- 役場庁舎内の清掃用具として日立ウェットクリナー十二万円相当を寄附された。
- 宮川五六四三 椎名 彰
- 町に三百万円を寄附された。
- 宮川五四四一八 石毛 清治
- 桜苗木五十本を環境整備として寄附された。

20 cm

防火相談所

赤地

白字

八日市場市外三町消防組合消防署

40 cm

文芸

俳句

- 鈴木つね子 花だより縫い急ぐ針を髪で研ぐ
- 鈴木 不求 墓桜戦没兵士の塚古りぬ
- 越川 二郎 卒業記念の桜大半失せていし
- 静波子 花の雲ふくる様に微風かな
- 茂平 春暁や夢のつづきはもう一度

短歌

- 藤代 敏子 亡き祖母の手すさびなりし桜漬け吾が手に作る年齢となりたり
- 桜が香の漂う春の暁は雨戸繰る手も若やぎてあり
- 伊藤 幸枝 散りしける花にはみえぬ風ありてまろびまろびて位置を変えゆく
- 鈴木 恵美 春暁の目覚めて思う我に勝つ事の厳しさ今更に知る
- 越川 福子 辛夷より光を放つか輝きて朝はここより明けたるとき
- 二藤志づ子 悲しみにたえたる朝の空澄みて残月淡し春の暁
- 竹内 紀葉 早春のかたき道辺に犬ふぐり藍清らけき花をあしらふ
- 川野 稔 老木の桜は今年も咲きにけりわれに返らぬ春をし思ふ
- 大木 素風 退院も間近となりて今日も又桜並木をそぞろ歩きぬ